

ゆふいんアイスアリーナの経済効果

1. 一般滑走（観光）リンクでアイスショーを開催する場合

固定席 1500 席を配分 JR 九州 700 席 サンリオ 400 席 観光協会 400 席

スケーターとサンリオキャラクターによるアイスショーを1日2回（昼夜）・300日／年開催し、博多～南由布・北九州～南由布間に3両編成150人乗りのイベント列車を運行

JR 九州の経済効果 ①+②+③ 3,642,000,000円

イベント列車により来訪する観客を1日600人とする

往復乗車券 6000円

アイスショー観覧料 3000円

グッズの販売・バイキング利用料 3000円

$(150人 + 150人) \times 2回 \times (6000円 + 3000円 + 3000円) \times 300日$
= 2,160,000,000円・・・①

ゆふいんの森により来訪する観客を1日800人とする

アイスショー観覧料 3000円

グッズの販売・バイキング利用料 3000円

$(700席 - 300席) \times 2回 \times (3000円 + 3000円) \times 300日$
= 1,440,000,000円・・・②

サンリオの経済効果 1,080,000,000円

アイスショー観覧付ハーモニランド入場券（優先販売）により来訪する観客を1日800人とする

アイスショー観覧料 3000円

サンリオキャラクターグッズの販売 1500円

$400人(席) \times 2回 \times (3000円 + 1500円) \times 300日$
= 1,080,000,000円

観光協会の経済効果

720,000,000円

アイスショー観覧付宿泊券（優先販売）により来訪する観客を1日800人とする

アイスショー観覧料 3000円

400人（席）×2回×3000円×300日

=720,000,000円

観光協会を一般社団法人ゆふいん活性化委員会とすることも可（新法人設立）

2. 一般滑走（観光）リンクをアイスショーや一般滑走の時間を除いて1時間30分を一枠として貸し付ける場合

午前8時から午後11時までアマチュア1枠20,000円 アマチュア以外1枠

40,000円として アマチュア3枠 アマチュア以外2枠 貸付

(20,000円×3枠+40,000円×2枠)×300日

=42,000,000円・・・・・・・・・・③

軽井沢風越公園アイスアリーナの平成27年8月予定表を参照

3. 一般滑走（観光）リンク2500席と3500席を使う場合

トップスケーターとサンリオキャラクターによるアイスショーを年2回程度開催

トップスケーターが出場する試合や大会（フィギアNHK杯や国体等）を年4回程度開催

4. その他予想される効果

北京冬季オリンピックの事前合宿地として利用することができる

トップスケーターとコーチの来訪により若いスケーターの育成ができる

ゆふいんが行うイベントとアイスショーを同時開催し観光客の増加を図ることができる

ボランティア通過、地域通貨の発行が可能である

ゆふいんブランドを世界に発信することができる

スケートリンクは企業誘致にない芸術性を備えた地方創生である